アーサー・ヒラー

Arthur Hiller

生年月日 1923/11/22

出身地 カナダ／アルバータ州エドモントン

没年 2016/08/17

【バイオグラフィ】

■大学で文学、法律、心理学の学位を取り、卒業後はCBSラジオ社に就職。50年代からテレビ・シリーズの演出を手がけるようになり、「ガンズモーク」、「ライフルマン」などを担当。62年の「裸の町」でエミー賞候補になったのをきっかけにウォルト・ディズニーに注目され、64年の「白馬奪回作戦」より劇場映画の監督として本格的に活動を始める。70年の恋愛ドラマ「ある愛の詩」が世界的に大ヒットし、監督としての地位を確立した。近年ではコメディ専門と思われがちだが、そのフィルモグラフィは実に多彩で、他の代表作には「ラ・マンチャの男」、「大陸横断超特急」、「うるさい女たち」、「見ざる言わざる目撃者」などがある。93年から4年間、映画芸術科学アカデミーの会長でもあった。16年8月に老衰のため死亡。享年92歳であった。

【フィルモグラフィ】

キャスティング・ディレクター	ハリウッドの顔を変えた女性 (2012)	出演
アラン・スミシー・フィルム (1998)		監督
ドタキャン・パパ (1996)		監督
夢を生きた男／ザ・ベーブ (1991)		監督
マンハッタン・ラブ／女と男のいい関係 (1991)		監督
ファイロファックス／トラブル手帳で大逆転 (1990)		監督
見ざる聞かざる目撃者 (1989)		監督
うるさい女たち (1987)		監督
りんご白書 (1984)		監督
ロマンチック・コメディ (1983)		監督
スティーブ・マーティンの ロンリー・ガイ (1983)		監督, 製作
喝采の陰で (1982)		監督
メイキング・ラブ (1982)		監督
あきれたあきれた大作戦 (1979)		監督, 製作
吸血こうもり／ナイトウィング (1979)		監督
大陸横断超特急 (1976)		監督
ベトナム戦争の勲章／ブルーダの優雅な生活 (1974)		監督, 製作
ラ・マンチャの男 (1972)		監督, 製作
ホスピタル (1971)		監督
おかしなホテル (1971)		監督
ある愛の詩 (1970)		監督
おかしな夫婦 (1970)		監督
ふたりの天使 (1968)		監督
のぞき (1966)		監督
美人泥棒 (1966)		監督

allcinema

トブルク戦線 (1966)	監督
卑怯者の勲章 (1964)	監督
セパレート・ベッド (1963)	監督
第二次大戦秘話・白馬奪回作戦 (1962)	監督
THE CARELESS YEARS (原題) (1957)	監督